

授業科目

小児発達保健論

担当教員名 松井 由美子	対象学年	1	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

小児が子どもらしく、心身ともに健全な生活ができるように援助していけるよう小児保健についての概念や子どもの発達・特徴を学ぶ。また、統計的な資料から小児保健の現状と課題について触れ、小児の栄養や環境調整、予防接種の重要性についても理解する。

授業の目的

小児保健に必要な理念や概念を理解し、小児各期における発達や特徴を学ぶ。小児保健の現状と課題を知り、小児の健康を維持していくために必要な環境や栄養、予防接種などについて学習する。

学習目標

- 1) ヘルスプロモーションの理念を説明できる。
- 2) 小児を取り巻く社会環境について統計的指標から説明できる。
- 3) 成長・発達の原則を理解しその評価方法を列記できる。
- 4) 小児各期における成長・発達の特徴を説明できる。
- 5) 小児各期における健康課題について考察できる。
- 6) 小児の安全と事故防止について例を挙げて説明できる。
- 7) 小児の栄養の重要性について説明できる。
- 8) 小児の予防接種の種類と実施方法について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	授業ガイダンス・小児保健の基本概念	講義・演習・グループ課題提示	松井 由美子
2	小児の保健統計(国民衛生の動向)	講義・グループワーク・発表	松井 由美子
3	小児期の成長・発達	講義	松井 由美子
4	小児各期における成長・発達と課題	講義	松井 由美子
5	小児に多い事故と安全対策	講義・グループ課題発表	松井 由美子
6	小児の栄養	講義	松井 由美子
7	小児の病気の予防～予防接種	講義	松井 由美子
8	まとめ・練習問題	講義	松井 由美子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	小児看護学[1] 小児看護学概論 小児臨床看護総論	奈良間 美保、丸 光恵、堀 妙子 他	医学書院	2015年	2,800円+税	
参考書	国民衛生の動向2017					
	日本子ども資料年鑑2016					
その他の資料						

評価方法

定期試験(60%程度)レポート・プレゼンテーション(40%程度はルーブリック評価)

履修上の留意点

統計資料からみえる子どもとその家族の課題について、グループディスカッションに積極的に参加し考えてみましょう。ルーブリック評価で示された評価基準に沿ってディスカッションやプレゼンテーションを進めていくようにしましょう。

オフィスアワー・連絡先

matsui@nuhw.ac.jp
 研究室：K棟403号室
 オフィスアワー：木曜午前中
 授業に関する質問などは、メールでご連絡ください。